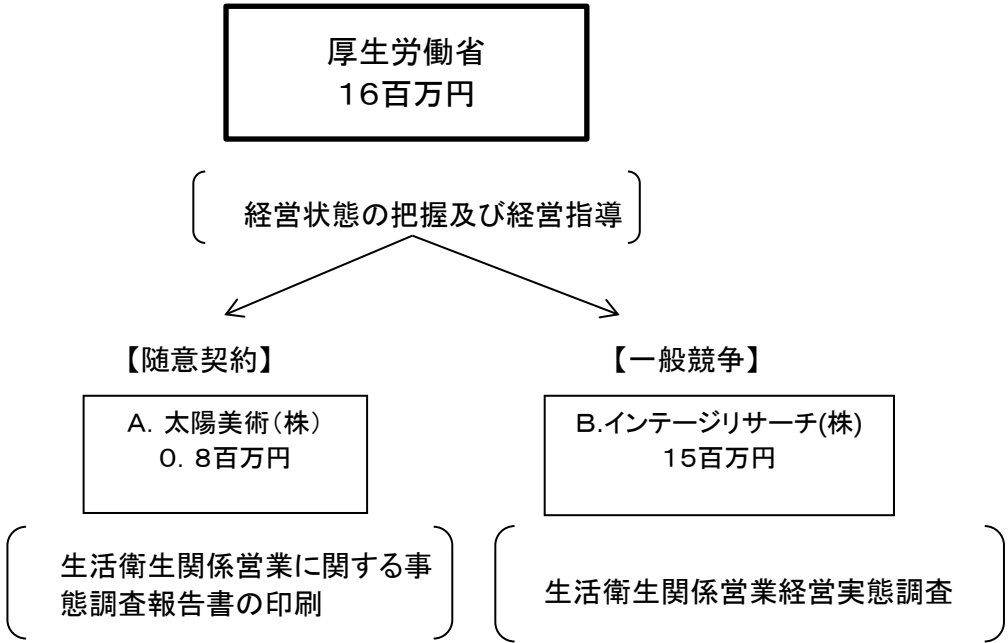


行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		生活衛生等関係費		担当部局庁	健康局			作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		平成4年度		担当課室	生活衛生課			生活衛生課長 堀江 裕		
会計区分		一般会計		施策名	Ⅳ 4 5 生活衛生の向上・推進を図る					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		国民生活に密着した生活衛生営業の振興策の推進及び新型インフルエンザやノロウイルス等の新たな感染症に対する対策など、公衆衛生の向上と増進を図ることで利用者または消費者の利益の援護をし、国民生活の安定に寄与することを目的としています。また、建築物の衛生的環境の確保等の施策の検討や情報提供、並びに行政機関担当者に対する研修会を実施することも目的としています。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		①生活衛生関係営業衛生確保等対策事業 生衛業の衛生水準の維持向上や新たな感染症等の感染拡大防止対策等の総合的な衛生対策を検討する。 ②生活衛生営業実態調査 生衛業の年次的な経営実態を把握し、生衛業の健全な育成、経営の指導等を行う。 ③生活衛生等指導費 生衛業の経営の安定と健全な発展を図るため、都道府県、経営指導員等が適正な指導を行うための指導監督及び生活衛生同業組合に対する指導及び連絡調整を行う。 ④生活衛生等功労者表彰 生活衛生等の普及向上等に功労のあった者に対し、他の模範とするために厚生労働大臣表彰等を行う。 ⑤建築物環境衛生管理対策推進事業 建築物の空気環境の調整、給水及び排水の管理、清掃、ねずみ、昆虫等の防除その他環境衛生上良好な状態を維持するのに必要な措置について検討を行う。 ⑥保健所等担当者研修会等経費 一般の人々へ建築物環境衛生に関する適切な情報の提供を行うとともに、保健所等行政機関において建築物衛生行政に携わる者に対する研修会を実施し、相談体制の整備等を図る。								
実施方法		■直接実施 □業務委託等 □補助 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	42	34	34	32	36		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	42	34	34	32	36		
		執行額		37	29	31				
		執行率 (%)		88.1	85.3	91.2				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
		建築物環境衛生管理基準への不適合率 (前年度以下／毎年度)(浮遊粉じんの量)			成果実績	%	2.5	2.0	調査中	
		建築物環境衛生管理基準への不適合率 (前年度以下／毎年度)(二酸化炭素含有率)			達成度		-	-	-	
		建築物環境衛生管理基準への不適合率 (前年度以下／毎年度)(温度)			成果実績	%	17.5	17.7	調査中	
					達成度		-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		生活衛生営業実態調査回数			活動実績 (当初見込み)	回	1	1.0	1 (1)	— (1)
		研修会実施回数			活動実績 (当初見込み)	回	1	1	1 (1)	— (1)
		生活衛生等功労者表彰			活動実績 (当初見込み)	回	1	1	1 (1)	— (1)
単位当たり コスト		【算出は困難】			算出根拠	当該補助金では複数の事業が実施されており、事業と成果との関係の把握が困難なため算出は困難である。				
平成 2 3 ・ 2 4 年 度 予 算 内 訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	諸謝金		1	2	環境衛生監視員研修会の新設による増					
	職員旅費		2	2						
	委員等旅費		1	1						
	庁費		1	1						
	社会保障関係情報化業務庁費		27	31	環境衛生監視員研修会の新設による増					
計		32	36							

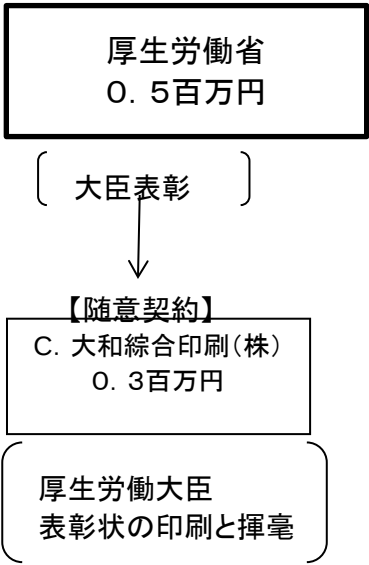
事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	契約金額が少額であるため随意契約で行っている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		平成22年度は、当初の計画どおり、執行できたと思われる。 平成23年度は、これまでの実績を踏まえつつ、計画的に執行すると共に、必要とされる事業については増額の要求をしていくこととしている。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		事業の必要性、執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

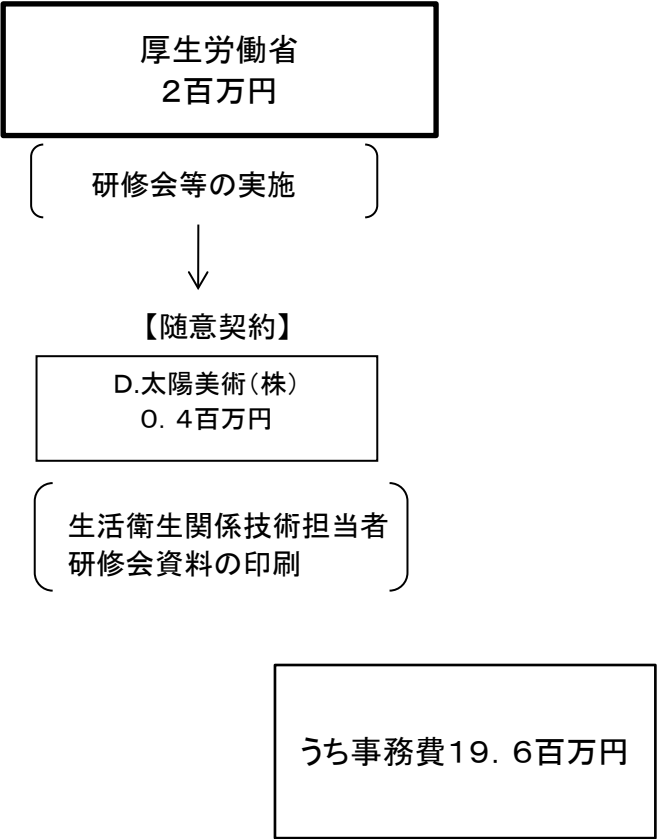
①生活衛生営業事態調査



②生活衛生等功労者表彰



③保健所等担当者研修会等経費



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

B.インテージリサーチ株式会社					
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
調査費	生活衛生関係営業経営実態調査	15			
計		15	計		0
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 太陽美術株式会社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	太陽美術株式会社	生活衛生関係営業に関する事態調査報告書の印刷	0.8	随意契約	

B. インテージリサーチ株式会社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	インテージリサーチ株式会社	生活衛生関係営業経営実態調査	15	3	33%

C. 大和綜合印刷株式会社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷株式会社	厚生労働大臣表彰状の印刷と揮毫	0.3	随意契約	

D. 太陽美術株式会社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	太陽美術株式会社	生活衛生関係技術担当者研修会資料の印刷	0.4	随意契約	